

31. 小児の眼・眼窩腫瘍

×

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
									体外照射	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1				状況										ア				
				実績										イ	http://			
2				状況										ア				
				実績										イ	http://			
3				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			
4				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			
5				状況										ア	http://			
				実績										イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 網膜芽細胞腫
	網膜芽細胞腫